

西日本初！参加型フォトジェニックアート館 「PAPEPO MUSEUM」が7/21、京都・烏丸に誕生！ ～会場全体をピンクで統一。乙女かわいい“乙ジェニック”空間に～

イベント企画やアパレル事業などを行う株式会社SDH(京都市中京区、代表取締役：向雅也)は、京都・烏丸にある「さかの館ビル」2階特設スペースで2018年7月21日(土)、常設の参加型フォトジェニックアート館「PAPEPO MUSEUM(パペポミュージアム)」をオープンいたします。



1500本のバナナを吊るしたスポット



「PAPEPO MUSEUM」会場内の様子

■西日本初！参加者自身がアートの一部になれるフォトジェニックアート館

「フォトジェニック」や「インスタ映え」という言葉がトレンドとなっている今、京都・烏丸に西日本初の「参加型フォトジェニックアート館」がオープンいたします。「PAPEPO MUSEUM」は、“これまでに無い、全く新しいピンクアートの世界で笑顔が溢れる場所でありたい”との思いから誕生したミュージアムです。店名の「パペポ」は「パノラマ・ペイント・ポートレート」の3ワードの頭文字から由来しており、フォトジェニックなスポットだけを1つの空間に集め、お客様自身がアートの一部となって自分オリジナルのアート写真を撮影して楽しめるものとなっております。

■テーマは「映える！盛れる！パペる！」 会場全体がピンク色の“乙女かわいい”空間に

当館は「映える！盛れる！パペる！」をテーマに“インスタ映え”だけを意識し、ピンクをメインカラーにしたフォトジェニックスポットを多数ご用意いたしました。約20坪ある会場全体をピンク色に染め、乙女かわいい空間に仕上げました。会場内の随所にはピンクのヤシの木を設置し、バナナ型のブランコ、ハート形のドライクッションを入れたプール、天井から1500本の黄色とピンクのバナナを吊るしたスポット、天使の羽を描いたウォール(壁)のほか、クリスタルを吊るしたミラールームなどこんなのがあったらいいなという“想像”を“現実”にした全8つのフォトスポットをご用意しております。

フォトスポット紹介



「PAPEPO MUSEUM」概要

住 所	: 京都市中京区室町通四条上ル菊水鉾町582 さがの館ビル2F
オープン日	: 2018年7月21日 (土)
営業時間	: 10時~20時 (最終受付: 19時30分) ※25分ごとに入れ替え、各回20人まで
料 金	: 小/中/高校生: 税込700円、一般: 税込1,000円 ※特設サイト予約のお客様より優先入場
撮影スポット数	: 8スポット+入り口 (バナナルーム、ミラールーム、ピンクの電話機、ペイントウォール、プール、バスタブ、バナナのブランコ、ピンクのテーブルセット、入り口のサポテン)
特設サイト	: https://papepo-museum.com/

ぜひ、貴社媒体でお取り扱いいただけますようお願い申し上げます。ご不明点等ございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。